

ご利用前にファームウェアを「CPU Ver1.03」にバージョンアップしてください。

■カラーバーモードの利用方法

<手順>

スクリーン・メニューの「スペシャル」→「FPGA SEL」から設定を「B1」に変更して、XPC-4 を再起動してください。

■カラーバーモードの終了方法

<手順>

スクリーン・メニューの「スペシャル」→「FPGA SEL」から設定を「B0」に変更して、XPC-4 を再起動してください。

■コンポーネントと同じ同期タイミングで D-SUB 端子から RGB 出力する方法

<手順 1>

スクリーン・メニューの「スペシャル」→「COMPONENT」から設定を「RGB_HV」に変更してください。
もし表示する機器が複合同期信号専用の場合は「RGB_C」に設定してください。

<手順 2>

XPC-4 の「出力セレクト・ボタン (OUTPUT SELECT)」を押して、LED が「D」になるように操作してください。
もし解像度を変更したい場合は「モードセレクトボタン (MODE SELECT)」を押して、解像度を選択してください。

<参考>

設定が「RGB_HV」または「RGB_C」の時は、ディスプレイ出力端子 (D-SUB または DVI-D) からのスルー出力を利用できません。

<COMPONENT の設定内容と XPC-4 の動作>

- D (標準) = D 端子からコンポーネント方式 (D1 ~ D5) の映像を出力します (標準設定)
- RGB_HV = D-SUB 端子から D1 ~ D5 と同じタイミングで RGB 映像を出力します。
出力される同期信号は、水平同期 (H) と垂直同期 (V) のセパレートです。
- RGB_C = D-SUB 端子から D1 ~ D5 と同じタイミングで RGB 映像を出力します。
出力される同期信号は、複合同期 (C) です。
複合同期は D-SUB の 13 番ピン (H と同じ) から出力されます。

<「RGB_HV」、 「RGB_C」の時の水平同期周波数>

D ランプの色	水平同期周波数
赤	15kHz
黄	31kHz
緑	33kHz
青	45kHz
白	67kHz

※D ランプが「赤」の時は水平同期が 15kHz の映像出力です。15kHz の映像はほとんどのパソコン用ディスプレイが対応していないため、通常は映りません。表示可能なディスプレイ (モニター) は一部の業務用の表示装置のみです。

※RGB_HV、RGB_C での RGB 映像出力はブラウン管ディスプレイ専用です、液晶やプラズマなど、フラットパネルディスプレイでは正しく表示できないことがあります (特にインターレス映像は映りません)。

※RGB_HV、RGB_C での映像出力はアナログ RGB 出力 (D-SUB) のみ対応しています。デジタル RGB 出力 (DVI-D 端子) からの映像出力に関しては動作保証外です。

※RGB_C での映像出力は 15kHz は正常に表示が可能ですが、それ以外の解像度では、表示装置によっては画面上部が若干ゆがむ等の症状が出る場合があります。